

グリーンフラッシュ No.2

明石市立錦城中学校
第3学年 進路通信
2019.4.16 (火)

(文科省リーフレット例題を印刷)

全国学力・学習状況調査

4/18(木)の1～5校時に、全国学力・学習状況調査が行われます。調査当日にも説明しますが、事前に調査の目的などを紹介します。(文部科学省リーフレットより)

調査の目的

- ・義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る
- ・学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる
- ・そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する

調査内容

①教科に関する調査(国語、数学、英語)

出題範囲は、中学2年までに含まれる指導事項を原則とし、出題内容は以下のとおりとする。

- ①身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
- ②知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容

調査問題では、上記①と②を一体的に問うこととする。

②生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

(例)国語・英語への興味・関心、授業内容の理解度、読書時間、勉強時間の状況など

時間割

- ①国語【50分】
- ②数学【50分】
- ③英語「聞くこと」「読むこと」「書くこと」【45分】
- ④生徒質問紙【20～45分程度】
- ⑤英語「話すこと」【10～15分程度】

調査結果について

各生徒の調査結果については、設問ごとの正答や誤答の状況が分かる個人票が後日提供されます。